

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年6月4日
【四半期会計期間】	第8期 第2四半期(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
【会社名】	健康コーポレーション株式会社
【英訳名】	Kenkou Corporation, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 瀬戸 健
【本店の所在の場所】	東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
【電話番号】	(03)5337-1337
【事務連絡者氏名】	取締役 香西 哲雄
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
【電話番号】	(03)5337-1337
【事務連絡者氏名】	取締役 香西 哲雄
【縦覧に供する場所】	証券会員制法人札幌証券取引所 (北海道札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年11月12日に提出いたしました第8第2四半期(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移
連結経営指標等

第2 事業の状況

- 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
(2) 財政状態の分析

第5 経理の状況

- 1 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
注記事項
(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次	第7期 第2四半期連結 累計期間	第8期 第2四半期連結 累計期間	第7期 第2四半期連結 会計期間	第8期 第2四半期連結 会計期間	第7期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (千円)	4,093,133	6,884,416	2,259,464	3,409,766	9,667,826
経常利益 (千円)	468,151	600,650	269,571	147,724	970,415
四半期(当期)純利益 (千円)	309,560	307,452	197,907	62,944	542,687
純資産額 (千円)	—	—	<u>719,539</u>	<u>1,350,742</u>	<u>1,007,480</u>
総資産額 (千円)	—	—	5,771,379	6,917,374	6,337,250
1株当たり純資産額 (円)	—	—	<u>2,348.37</u>	<u>4,180.20</u>	<u>3,077.85</u>
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	1,010.98	997.40	645.91	203.98	1,771.75
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	1,010.39	996.94	645.68	203.88	1,770.79
自己資本比率 (%)	—	—	<u>12.5</u>	<u>18.6</u>	<u>14.9</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,245,579	△409,671	—	—	2,121,721
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△57,318	△160,895	—	—	△324,791
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△737,098	403,806	—	—	△867,515
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	1,239,474	1,551,704	1,718,856
従業員数 (名)	—	—	146	171	159

(注)(略)

(訂正後)

回次	第7期 第2四半期連結 累計期間	第8期 第2四半期連結 累計期間	第7期 第2四半期連結 会計期間	第8期 第2四半期連結 会計期間	第7期
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 7月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
売上高 (千円)	4,093,133	6,884,416	2,259,464	3,409,766	9,667,826
経常利益 (千円)	468,151	600,650	269,571	147,724	970,415
四半期（当期）純利益 (千円)	309,560	307,452	197,907	62,944	542,687
純資産額 (千円)	—	—	<u>489,928</u>	<u>1,121,131</u>	<u>777,869</u>
総資産額 (千円)	—	—	5,771,379	6,917,374	6,337,250
1株当たり純資産額 (円)	—	—	<u>1,598.98</u>	<u>3,436.13</u>	<u>2,328.47</u>
1株当たり四半期（当 期）純利益 (円)	1,010.98	997.40	645.91	203.98	1,771.75
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	1,010.39	996.94	645.68	203.88	1,770.79
自己資本比率 (%)	—	—	<u>8.5</u>	<u>15.3</u>	<u>11.3</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,245,579	△409,671	—	—	2,121,721
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△57,318	△160,895	—	—	△324,791
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△737,098	403,806	—	—	△867,515
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	—	1,239,474	1,551,704	1,718,856
従業員数 (名)	—	—	146	171	159

(注) (略)

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

(略)

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.8%増加し、3,410百万円となりました。これは主として、短期借入金が311百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.2%減少し、2,156百万円となりました。これは主として、退職給付引当金が90百万円減少したことによるものであります。

この結果、総負債は、前連結会計年度末に比べて4.4%増加し、5,566百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて34.1%増加し、1,350百万円となりました。これは主として、利益剰余金が287百万円増加したことによるものであります。

(訂正後)

(略)

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.0%増加し、3,640百万円となりました。これは主として、短期借入金が311百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.2%減少し、2,156百万円となりました。これは主として、退職給付引当金が90百万円減少したことによるものであります。

この結果、総負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、5,796百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて44.1%増加し、1,121百万円となりました。これは主として、利益剰余金が287百万円増加したことによるものであります。

第5 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651,843	1,796,498
受取手形及び売掛金	931,311	※4 799,668
商品及び製品	1,064,530	746,488
仕掛品	9,595	11,635
原材料及び貯蔵品	297,044	253,389
未収還付法人税等	74,985	102
その他	360,396	217,395
貸倒引当金	△7,186	△5,339
流動資産合計	4,382,519	3,819,838
固定資産		
有形固定資産		
土地	907,724	907,724
その他(純額)	615,313	552,653
有形固定資産合計	※1 1,523,037	※1 1,460,377
無形固定資産		
のれん	754,020	813,908
その他	24,181	12,929
無形固定資産合計	778,202	826,837
投資その他の資産		
投資有価証券	21,592	20,908
投資不動産	142,723	157,123
その他	79,729	61,475
貸倒引当金	△10,430	△9,311
投資その他の資産合計	233,615	230,196
固定資産合計	2,534,854	2,517,411
資産合計	6,917,374	6,337,250

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	475,497	511,317
短期借入金	※3 1,051,581	※3 740,298
1年内返済予定の長期借入金	732,600	663,232
未払法人税等	358,829	390,399
賞与引当金	66,532	78,033
返品調整引当金	42,535	39,851
その他	682,831	655,306
流動負債合計	3,410,407	3,078,438
固定負債		
長期借入金	1,907,271	1,905,603
役員退職慰労引当金	23,973	18,954
退職給付引当金	178,891	269,866
その他	46,088	56,907
固定負債合計	2,156,224	2,251,331
負債合計	5,566,631	5,329,769
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,578	112,232
資本剰余金	147,672	118,326
利益剰余金	1,001,400	713,864
株主資本合計	1,290,651	944,422
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△684	△1,368
評価・換算差額等合計	△684	△1,368
少数株主持分	60,775	64,425
純資産合計	1,350,742	1,007,480
負債純資産合計	6,917,374	6,337,250

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,651,843	1,796,498
受取手形及び売掛金	931,311	※4 799,668
商品及び製品	1,064,530	746,488
仕掛品	9,595	11,635
原材料及び貯蔵品	297,044	253,389
未収還付法人税等	74,985	102
その他	360,396	217,395
貸倒引当金	△7,186	△5,339
流動資産合計	4,382,519	3,819,838
固定資産		
有形固定資産		
土地	907,724	907,724
その他（純額）	615,313	552,653
有形固定資産合計	※1 1,523,037	※1 1,460,377
無形固定資産		
のれん	754,020	813,908
その他	24,181	12,929
無形固定資産合計	778,202	826,837
投資その他の資産		
投資有価証券	21,592	20,908
投資不動産	142,723	157,123
その他	79,729	61,475
貸倒引当金	△10,430	△9,311
投資その他の資産合計	233,615	230,196
固定資産合計	2,534,854	2,517,411
資産合計	6,917,374	6,337,250

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	475,497	511,317
短期借入金	※3 1,051,581	※3 740,298
1年内返済予定の長期借入金	732,600	663,232
未払法人税等	588,439	620,010
賞与引当金	66,532	78,033
返品調整引当金	42,535	39,851
その他	682,831	655,306
流動負債合計	<u>3,640,018</u>	<u>3,308,048</u>
固定負債		
長期借入金	1,907,271	1,905,603
役員退職慰労引当金	23,973	18,954
退職給付引当金	178,891	269,866
その他	46,088	56,907
固定負債合計	<u>2,156,224</u>	<u>2,251,331</u>
負債合計	<u>5,796,242</u>	<u>5,559,380</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,578	112,232
資本剰余金	147,672	118,326
利益剰余金	<u>771,789</u>	<u>484,253</u>
株主資本合計	<u>1,061,040</u>	<u>714,812</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△684	△1,368
評価・換算差額等合計	△684	△1,368
少数株主持分	60,775	64,425
純資産合計	<u>1,121,131</u>	<u>777,869</u>
負債純資産合計	<u>6,917,374</u>	<u>6,337,250</u>

【注記事項】

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
4,180円20銭	3,077円85銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,350,742	1,007,480
普通株式に係る純資産額(千円)	1,289,967	943,054
差額の主な内訳(千円)		
少数株主持分	60,775	64,425
普通株式の発行済株式(株)	308,590	306,400
普通株式の自己株式数(株)	—	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	308,590	306,400

(略)

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
3,436円13銭	2,328円47銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,121,131	777,869
普通株式に係る純資産額(千円)	1,060,356	713,444
差額の主な内訳(千円)		
少数株主持分	60,775	64,425
普通株式の発行済株式(株)	308,590	306,400
普通株式の自己株式数(株)	—	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	308,590	306,400

(略)

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年5月30日

健康コーポレーション株式会社
取締役会 御中

東 邦 監 査 法 人

指定社員 公認会計士 矢 崎 英 城 ⑩
業務執行社員

指定社員 公認会計士 神 戸 宏 明 ⑩
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている健康ホールディングス株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、健康ホールディングス株式会社及び連結子会社の平成22年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

1. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されているとおり、会社は前連結会計年度の第3四半期連結会計期間より、従来主として貯蔵品に計上してきた販売促進物につき、購入時に費用処理する方法に変更したため、前第2四半期連結会計期間と当第2四半期連結会計期間で販売促進物の処理方法が異なっている。
2. 注記事項（四半期連結貸借対照表関係）に記載されているとおり、連結子会社である健康コーポレーション株式会社は株式会社三光紙器工業所より、平成21年2月12日付で損害賠償請求に関する訴訟の提起を受けている。
3. 四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。